

JR東海道線支線地下化・新駅設置事業



東海道線支線とは

東海道線支線とは、東海道線吹田貨物ターミナルから新大阪駅を経由して大阪環状線福島駅を結ぶ路線です。貨物列車のほか、特急はるか・くろしお等の旅客列車が走行しています。

事業概要

JR東海道線支線地下化事業

事業主体	大阪市
事業延長	JR東海道線支線 約2.4km (北区豊崎六丁目～福島区福島七丁目)
除却踏切数	1箇所(西梅田一番踏切)
大規模改築	2箇所(高さ制限解消[中国街道、能勢街道])
総事業費	約540億円

新駅設置事業

事業主体	西日本旅客鉄道株式会社
設備計画	地下駅舎 島式ホーム2面4線
総事業費	約150億円

※1 地下化・新駅事業については、西日本旅客鉄道株式会社により、一体的に施工します。
 ※2 別途、土地区画整理事業・防災公園街区整備事業による面的整備も実施されます。

事業経緯

2011(平成23)年 4月	都市計画法に基づく都市計画決定[都市高速鉄道(連続立体交差)]
2011(平成23)年 12月	鉄道事業法に基づく鉄道施設変更認可取得
2015(平成27)年 1月	都市計画法に基づく事業認可取得
2015(平成27)年 11月	工事着手
2023(令和 5)年 3月	地下化切換、新駅開業(予定)
2024(令和 6)年 3月	事業完了(予定)

うめきた2期 まちづくり方針

「みどり」と「イノベーション」の融合拠点

ライフデザイン・イノベーション拠点

世界の人々を惹きつける
比類なき魅力を備えた「みどり」

まち全体を包み込む「みどり」が
ここにしかない新しい都市景観を創出し、
多様な活動、新しい価値を生み出す源となり、
世界の人々を惹きつける

他に類のない
参加型・屋外型
実証フィールド

新たな国際競争力を獲得し、
世界をリードする「イノベーション」の拠点

世界からの人材、技術を集積・交流させ、
新しい産業・技術・知財を創造することで
新たな国際競争力を獲得し、世界をリードする
「イノベーション」の拠点となる

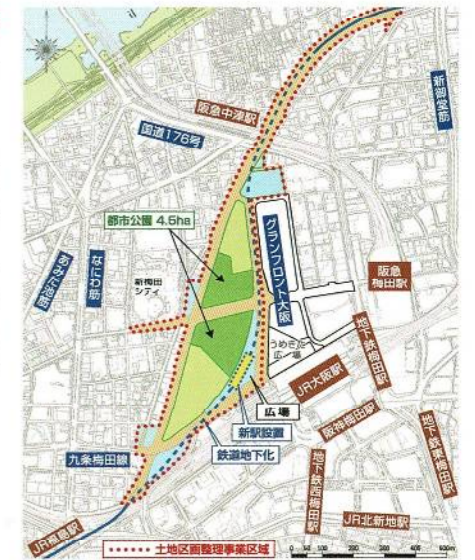
関連事業について

土地区画整理事業の概要

事業名称	大阪都市計画事業 大阪駅北大深西地区土地区画整理事業
区域面積	約19.3ha(公園約0.1haを含む)
事業期間	2015(平成27)年度～2026(令和8)年度 (清算期間5年を除く)
主な公共施設	大阪駅北1号線 大阪駅北2号線 大阪駅北3号線 5号大阪西口広場 等
施行者	独立行政法人都市再生機構

防災公園街区整備事業の概要

事業名称	大阪市北区大深町(うめきた2期)地区 防災公園街区整備事業
区域面積	約4.4ha(防災公園部分)
整備期間	2018(平成30)年度～2026(令和8)年度
施行者	独立行政法人都市再生機構 (都市再生機構法第18条による直接施行)



うめきた2期地区(民間提案街区)開発事業について

コンセプト ～ 希望の杜-Osaka "MIDORI" LIFE 2070 の創造～

- 「みどり」と融合した生命力と活力あふれる都市空間
- ひらめきや創造につながる多様で寛容な場づくり
- 新たな価値がうめきたから関西へ、国内外へと拡がるマネジメント

今後の想定事業スケジュール(予定)

土地引渡し	2020(令和2)年9月以降順次
民間宅地 工事着工	2020(令和2)年10月以降順次
地区概成 (民間宅地施設一部開業、 都市公園一部開園)	2024(令和6)年夏頃



※提案時点(2018年5月)のイメージパースであり、今後変更の可能性があります。
 提供者:うめきた2期開発事業者

事業効果

JR東海道線支線地下化事業は、うめきた2期区域のまちづくりの基盤となるもので、うめきた地区の西端地上を南北に走行している現在線を地区の中央部に移設・地下化することにより、踏切の除却や、現在、高さ制限のある鉄道と道路との交差部分の解消を図り、踏切事故や渋滞が解消され、道路を安全に通行できるようになるとともに、鉄道で分断されたまちが一体的に利用できるようになります。

また、新駅設置事業により、うめきた地区と関西国際空港間のアクセスの向上を図り、国際競争力を有する地域の形成をめざします。

交通の円滑化

幹線道路から踏切を除去することにより踏切事故の解消や、交通の円滑化が期待できます。



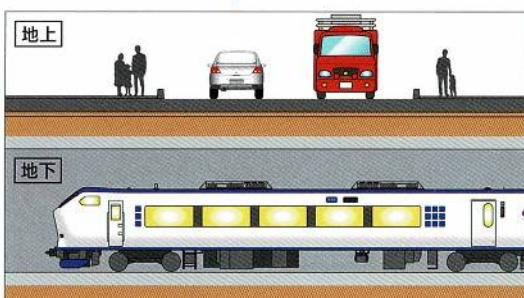
くらしの安心

平面道路化による高さ制限が解消され、緊急車両の通行が可能になり、まちの安全性が向上します。

現状



計画



国際競争力の強化

うめきた地区と関西国際空港間のアクセスが向上し、国際競争力の強化が図られます。

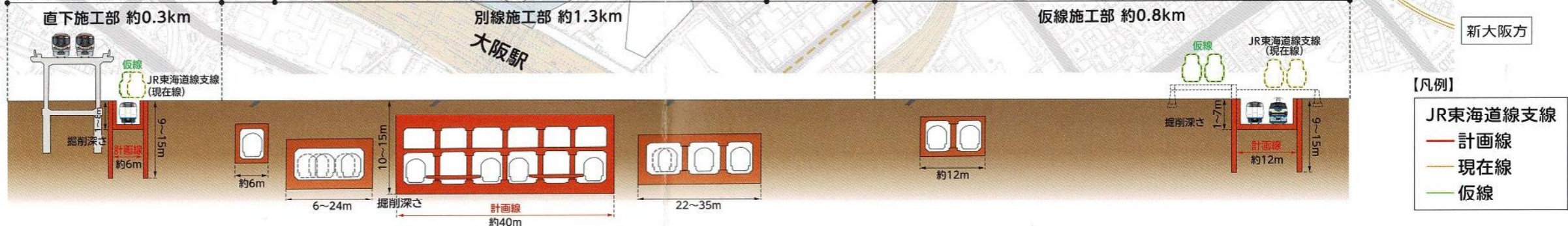


平面図・断面図・縦断図

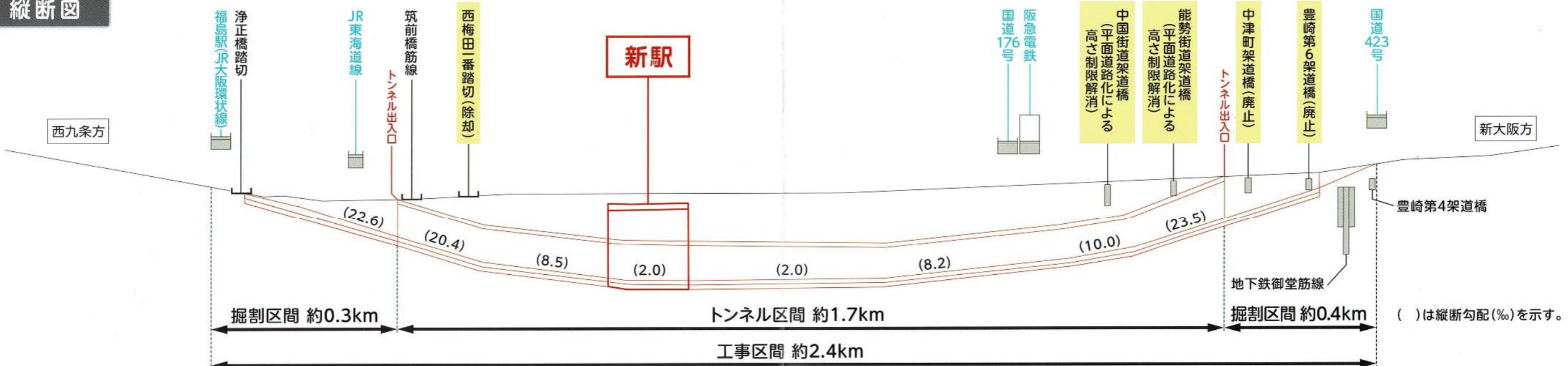
平面図



断面図



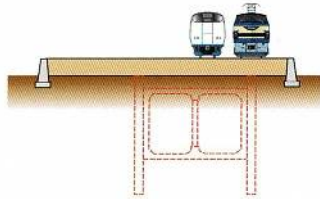
縦断図



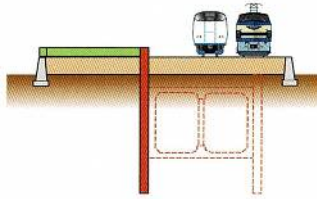
地下化の施工方法

【仮線施工】 国道423号付近～国道176号付近

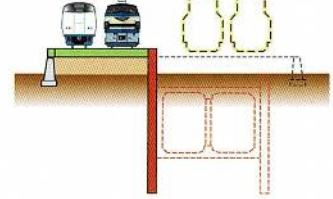
①現況



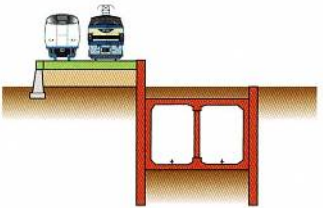
②仮線を構築



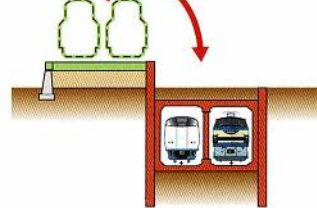
③現在線を仮線に切換



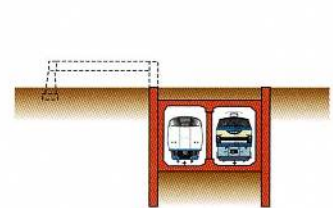
④現在線跡地に地下函体を構築



⑤仮線を地下函体に切換

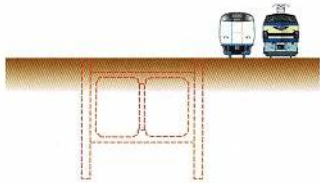


⑥仮線盛土を撤去

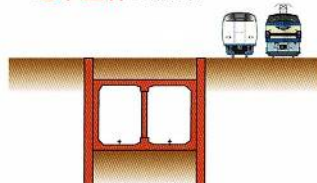


【別線施工】 国道176号付近～西梅田一番踏切付近

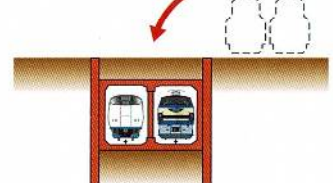
①現況



②現在線から離れた位置に地下函体を構築

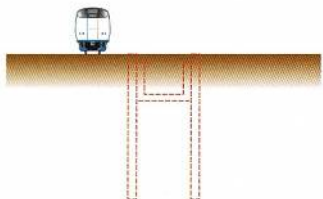


③現在線を地下函体に切換

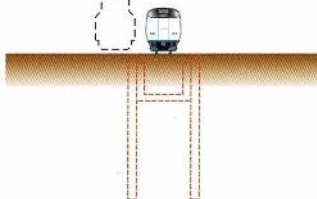


【直下施工】(仮線併用方式) 西梅田一番踏切付近～浄正橋踏切付近

①現況



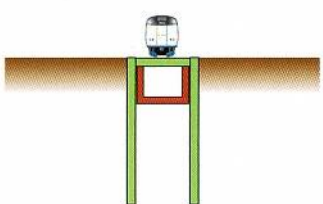
②仮線切換



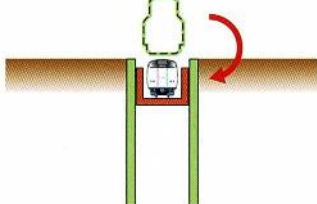
③仮線下に工事桁を構築



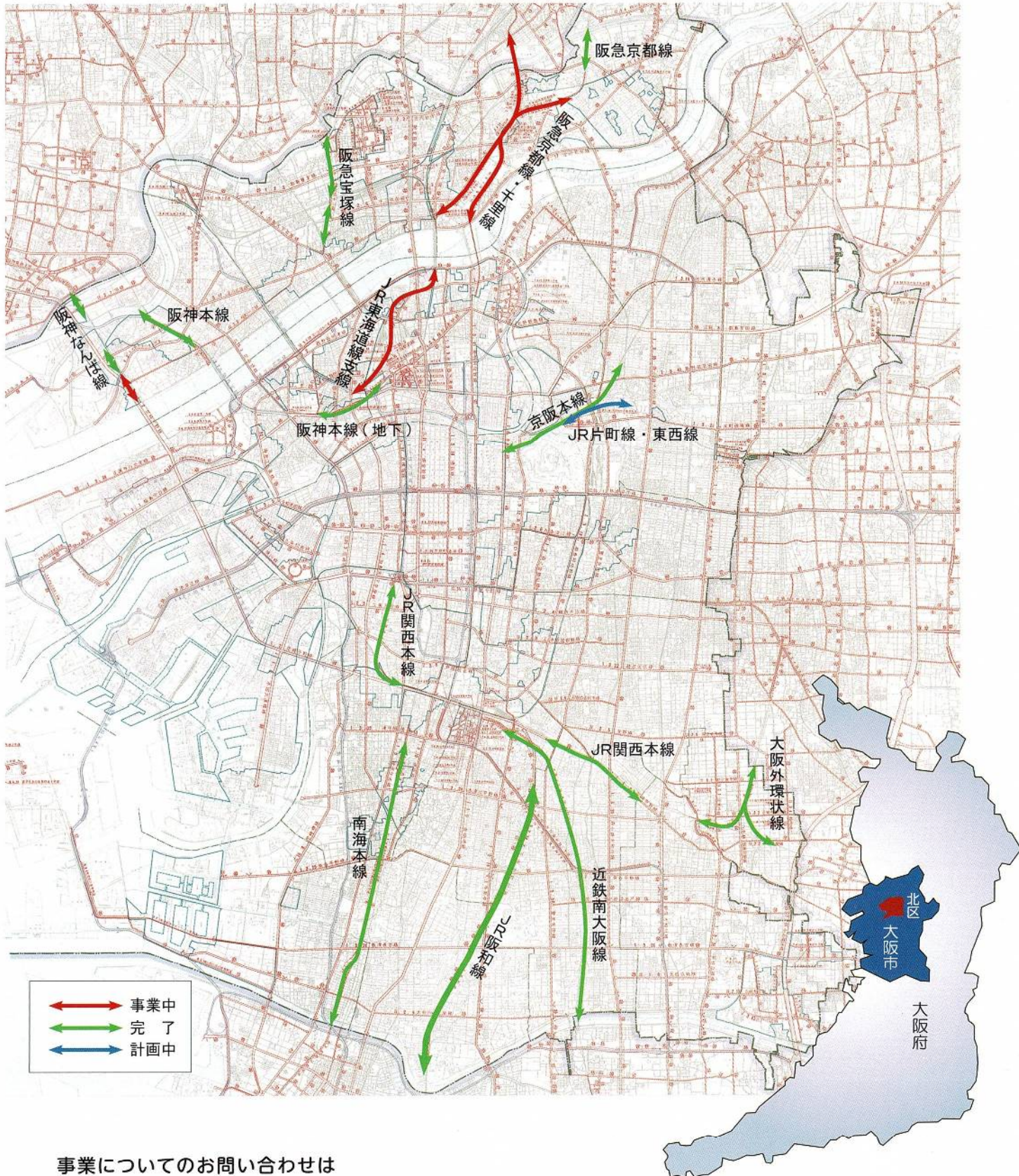
④仮線直下にU型擁壁を構築



⑤仮線を撤去して直下に切換



大阪市内の主な立体交差事業箇所



事業についてのお問い合わせは

大阪市建設局(鉄道交差担当)
TEL:06-6615-6762

西日本旅客鉄道株式会社(うめきた工事所)
TEL:06-6304-1016